当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】
大弯にかかる上部進行胃癌に対する No.10 リンパ節予防的郭清のための脾臓合併切除の意義を検証する後向き観察研究

【目的】
大弯にかかる進行胃がんと診断され、臨床的に脾門部リンパ節の転移がない患者さんに対する予防的な脾臓摘出術の意義を検証し、大弯浸潤症例において脾臓摘出の適応を明らかにすることを目的としています。

【対象】
1992 年 10 月から 2018 年 12 月までに、大弯にかかる上部胃がんと診断され、当院において胃全摘術を受けた手術当時 20 際以上の方

【方法】
診療記録より当院研究担当医師が情報を収集し、調査票へ入力します。入力したデータはパスワードをかけた電子媒体を用いて手渡しで研究事務局（横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター 外科）へ提供し、保管・解析されます。この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがあります。

【個人情報の取り扱い】
収集した情報は匿名化するため、氏名などの特定の個人を識別できるような情報が外部に漏れることはありません。

【利用する試料・情報】
診療記録（年齢、性別、診断名、身長、体重、既往歴、臨床病期、術前後化学療法の有無、画像検査結果、血液検査結果、治療内容（投与薬剤、術式）、病理学的所見（深達度、リンパ節転移個数）、治療効果、予後 等）

【研究期間】
倫理委員会の承認が得られてから 2023 年 12 月 31 日まで

【主任研究者】
横浜市立大学附属市民総合医療センター　消化器病センター　外科　佐藤 渉

【共同研究機関】
横浜市立大学附属市民総合医療センター、横浜市立大学附属病院、横浜市立市民病院
横浜市立みなと赤十字病院、国立病院機構横浜医療センター、横須賀共済病院、藤沢市民病院
横須賀市立市民病院

【当院の研究責任者】
消化器外科　高橋 正純

【連絡先
横浜市立市民病院　〒221-0855　横浜市神奈川区三ツ沢西町 1-1
電話 045-316-4580（病院代表）　消化器外科　高橋　正純

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。
また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。